

~~~~~  
 雑 報  
 ~~~~~

Okazaki-Levy-Rudenko (1989r) 彗星の発見

山形県西村山郡河北町の岡崎清美氏は、1989年8月24日 21^h00^m~07^mと 21^h08^m~15^m (いづれも J.S.T.) に撮影した 2 コマの写真原板上に 13.5 等級の彗星像を発見した。折からの台風 17 号による荒天のため確認に至らなかったが、8月26日 20時すぎに国立天文台宛に通報して来られた。

国立天文台で、その確認などの対応にやや手間取っている内、天文電報と IAUC は D. Levy (アリゾナ) と M. Rudenko (アッシュフィールド) の 2 人がそれぞれ独立に新彗星を発見したことを知らせて来た。この天文電報が IAU 天文電報中央局から発せられたのは、8月26日 23^h45^m (J.S.T.) であり、岡崎氏が天文台へ通報されたのはこの発信より約 3 時間半前であった。

国立天文台では、以上の内容を IAU へ急ぎ通報したところ、8月28日付の IAUC 4841 号で、正式に

Comet Okazaki-Levy-Rudenko (1989r)

として命名された。岡崎氏の発見位置は下の通り。

α (1950.0) δ
 1989 Aug.24.50243 15^h28^m7 +34°22'

岡崎清美氏は今までに、Suzuki-Saigusa-Mori (1975X) 彗星の独立発見、1983年 NGC 4753 の超新星、1984年 NGC 3195 の超新星を発見しておられる。

(香西洋樹)

~~~~~  
 お 知 ら せ  
 ~~~~~

東京学芸大学教育学部地学教室教官公募

公募人員：助手 1 名
 専門分野：天文学。加えて天文教育・理科教育の研究に関心があること
 職務内容：天文学全般にわたる実験、演習、卒業研究の指導
 応募資格：おおむね 30 歳以下で、大学院修士課程を完了した方、またはこれと同等以上の学識・研究業績を持つ方
 提出書類：(1) 履歴書 (2) 論文リスト (3) 論文別刷、またはコピー (4) これまでの研究経過と今後の研究計画(1200字以内)および理科教育に関する抱負(800字以内) (5) 本人について意見をうかがえる方 1~2 名の氏名とその連絡先、または推薦状

提出先および問い合わせ先：

〒184 東京都小金井市貫井北町 4-1-1
 東京学芸大学教育学部地学教室主任
 下田真弘
 (提出書類は書留便とし、封筒に公募と朱書すること。電話による問い合わせは御遠慮ください。)

締 切：1990年2月9日(金) 必着

着任時期：決定後できるだけ早い時期

京都大学理学部物理学第二教室教官公募

公募人員：教授 1 名
 専門分野：赤外線・X線等による宇宙の観測的研究
 着任時期：決定後なるべく早い時期
 提出書類：履歴書、研究歴、業績リスト、主要論文別刷研究計画書。他薦の場合は上記書類(研究歴・研究計画書を除く)の他に推薦書。
 応募締切：1990年3月31日(土) 必着
 宛 先：〒606 京都市左京区北白川追分町 京都大学理学部物理学第二教室主任 三宅弘三
 (封筒に公募書類在中、又は推薦書在中と朱書し、書留で送付のこと)
 問合せ先：三宅弘三 電話 (075-753-3837 又は -3820)

国立天文台電波天文学研究系教官公募

募集人員：助手 1 名
 専門分野：電波天文学の研究・観測・開発等を担当する。野辺山においては、VLBI 研究の充実整備・45m 鏡・ミリ波干渉計等の観測装置による研究・システム開発や将来計画を進めつつあり、共同利用も含めこれらを積極的に担う方を希望する。
 着任期間：決定後なるべく早い時期
 勤 務 地：野辺山
 応募資格：大学院修士課程修了、又はそれと同等以上の方
 提出書類：希望する職種、(1) 略歴、(2) 研究歴、(3) 論文リスト及び主要論文別刷、(4) (自薦の場合) 研究計画及び本人についての意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先、(他薦の場合) 推薦書
 公募締切：1990年3月12日(月) 必着
 提出先：〒181 三鷹市大沢 2-21-1
 国立天文台 台長 古在由秀
 Tel. 0422-41-3657 (庶務)
 問合せ先：長野県南佐久郡南牧村野辺山
 国立天文台野辺山宇宙電波観測所 海部宜男
 Tel. 0267-98-2831 内線 92
 そ の 他：封筒の表に「人事公募(又は推薦)書類」在中と朱記して下さい。決定は国立天文台運営協議員会議において行います。なお前回(天文月報 1989年6月号)に掲載の電波天文学系

助手公募に応募された方は、前回送られた書類でそのまま用い得るものについては、その旨お申し出下されば改めてお送り下さる必要はありません。ただし、応募の意志についてはあらためて御連絡ください。

国立天文台光学赤外線天文学研究系教官公募

公募人員：助手1名

公募分野：光学赤外線天文学

JNLT 建設に全面的に参加し、将来ハワイで観測的研究を行おうという強い意欲をもった若い人材を希望する。

着任時期：決定後なるべく早い時期

応募資格：大学院修士課程修了、またはそれと同等以上

提出書類：(1) 略歴、(2) 研究歴(大型装置のシステムエンジニアリング、立ち上げ等の経験がある場合には具体的な説明をつける)、(3) 論文リスト及び主要論文別刷 (4) (自薦の場合) 研究計画、及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先、(他薦の場合) 推薦書

提出先：〒181 三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 台長 古在由秀

Tel. 0422-41-3650

公募締切：平成2年3月12日(月) 必着

問合せ先：国立天文台 光学赤外線天文学研究系主幹 小平桂一 Tel. 0422-41-3601

その他：封筒の表に「光赤外人事応募書類在中」と朱筆し、簡易書留でお送り下さい。選考は、国立天文台運営協議会において行います。

大阪大学理学部物理教室助教授(または講師)公募

公募人員：助教授(または講師)1名

所属部門：原子物理学第一講座

専門分野：宇宙物理学。現在、本講座には、宮本重徳教授、常深博助手、北本俊二助手が在籍しており、X線天体の観測的研究を行っている。これらの人たちと積極的に協力して研究を進めるとともに、大学、大学院の学生の教育に積極的に取り組んで頂ける人を希望します。

着任時期：決定後なるべく早い時期。

提出書類：研究計画と抱負、履歴書、研究歴、業績リスト、主要論文別刷(5編以内)。応募の場合は

賛助会員名簿

(1990年1月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。ここに社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社
朝日新聞社科学部
アストロ光学工業株式会社
(株)アムテックス
岩波書店
宇宙開発事業団
大阪市立科学館
沖電気工業株式会社
第2営業本部
カールツァイス株式会社
河出書房新社
(株)教育社 Newton 編集室
啓文堂松本印刷社
国際文献印刷社
コダック・ナガセ(株)
恒星社厚生閣
五藤光学研究所
コロンビヤ貿易株式会社
金光教本部
(株)三
サンシャインプラネタリウム
スライデックス(株)
誠文堂新光社
(株)誠報社
(株)立風書房
地人書館
天文博物館
五島プラネタリウム
東京学術印刷株式会社
東京電力株式会社
中央給電指令所

松本 徹
森 暁
岩川 毅
佐藤 邦男
緑川 享
山野 正登
福岡 康司

一の宮 明男
ハインツ・シュミット
清水 和勝
寺門 和夫
松本 喬
笠井 康弘
澤田 卓也
竹久 男
五藤 隆一郎
飛田 利一
金鑑 太郎
恒佐 川稔
々々木 永祐
尾関 二郎
小川 茂男
小川 泉博
下野 功博
中田 威夫

横田 二郎
船越 昭二

(株)東芝
東通産業(株)
東北電力株式会社
名古屋放送株式会社制作部
ナルミ商會
(株)西村製作所
(株)ニコ
日本コントロール
システム株式会社
(社)日本測量協会
日本通信機株式会社
日本特殊光学
(株)ニホン・ミック東京本社
日本ユニシス株式会社
中部支社
日本洋書販売配給株式会社
(株)ニュートリノ
浜松ホトニクス株式会社
ファコム・ハイタック(株)
ファコム本部文教営業部
富士通株式会社
システム統轄部
丸善株式会社
三鷹光器株式会社
三菱電機株式会社
宇宙衛星通信部
ミノルタカメラ株式会社
森田清
雄山閣出版株式会社
(株)渡辺教具製作所

青井 舒 一
戸須 昭 策
小塚 敏 雄
玉川 雄 三
小村 上 俊
村 上 男
西村 晃 一
福岡 成 忠

和田 繁 彦
坪川 家 恒
中山 田 猛
萩 村 坂 美

杉原 一 美
渡辺 正 憲
山本 一 朗
馬 輝 夫

村林 正 昭
小坂 義 裕
海老 原 熊 雄
中村 義 一

望月 孝 則
田嶋 英 雄
長坂 一 雄
渡辺 哲 郎

2名の意見書, 推薦の場合は2名の推薦書.

公募締切: 平成2年2月28日

宛 先: 〒560 豊中市待兼山町 1-1

大阪大学理学部 物理教室主任 吉川圭二
封筒に「宇宙物理学教官応募書類在中」と朱
書き書留で送付のこと.

問合せ先: 大阪大学理学部 物理教室 宮本重徳
電話 06-844-1151 内線 4135

東北大学理学部天文学教室教官公募結果

天文月報第82巻9月号(1989)に掲載された当教室
の教官公募については, 下記のとおり決定しましたので
報告致します.

職 名 教授
氏 名 土佐 誠
現在の所属・職 東北大学理学部天文学教室・助教授
着任時期 1990年4月1日
東北大学理学部天文学教室
主任 竹内 峯

第20回「彗星会議」のご案内

日 時: 1990年3月17日(土) 13時30分受付・14時開会
18日(日) 12時30分閉会

会 場: 奈良県天理市 大和高原「いこいの村」
(名阪国道一本松インターすぐ)

テーマ: ・ BM 彗星 (1989o) OLR 彗星 (1989r) の観測
成果

・ 彗星捜索について

特別ゲスト ブラッドフィールド氏
(オーストラリア)

申込み方法: 62円切手を貼った返信用封筒を同封のう
え下記に連絡ください. 申込み用紙をお送りし
ます. 近くには宿泊施設がないので, 必ず参加
予約を!

参加費用 10,000円 (予約金 5,000円)

申込み締切: 1990年1月31日 ただし, 参加者が 100
名をこえる場合は, その時点で締切らせて頂き
ます.

連絡先: 〒631 奈良市朝日町1丁目1884 大柳義徳
TEL 0742-48-5163

◇ 2月の天文暦 ◇

日	時	分	記	事
1	9	39	水 星	西方最大離角
2	11	42	月	最近
3	3	39	上 弦	
8	13	9	金 星	留
10	4	16	望	
16	22	7	月	最遠
18	3	48	下 弦	
22	22	2	金 星	最大光度
23	10	22	冥王星	留
25	4	9	木 星	留
25	17	54	朔	
28	17	5	月	最近

1989年11月の太陽黒点 (g, f) (国立天文台)

1	14,	105	11	14,	205	21	12,	153
2	13,	108	12	9,	213	22	11,	114
3	16,	115	13	—,	—	23	12,	106
4	17,	277	14	—,	—	24	12,	133
5	16,	332	15	8,	137	25	15,	120
6	17,	292	16	—,	—	26	11,	108
7	—,	—	17	—,	—	27	—,	—
8	16,	260	18	9,	177	28	13,	129
9	—,	—	19	9,	110	29	12,	138
10	—,	—	20	8,	106	30	14,	128

(相対数月平均値: 173.1)

